



宇和島真儒協会

ご案内

“もっと光を…” 明德を立派に発揮した「真儒」の会は、
「照隅啓蒙」：蒙〔くら〕い心を徳の光で照らす活動を行います！

※「儒」は元々、道徳・人間学を教える先生の意。「真儒」は、近江聖人・中江藤樹先生が「俗儒」に対して用いたもの。

相変わらず、“未来に向かって足早に、後ずさりしている”ような現代社会です。

令和の今時、敗戦後80年を過ぎ、人倫は乱れ徳義なく、曲学・佞人の満ち溢れている時勢です。未来を担うべき教育も退廃し、“德育”“孝”“恥”“敬”はみな死語となり、師の風は廃れてまいりました。本を正し、心を耕し、美しい徳義立国を志向する時世です。

私こと、半世紀50年ぶりに、古里・宇和島に回帰ってまいりました。歴史ある宇和島の地に“郷学”を興すことをライフワークにしたいと思ひます。王陽明先生の詩に曰く、「而今醉眼始めて朦朧——起って高樓に向って曉鐘を撞く」と。今ここに、明德を立派に発揮した「真儒」の会を立ちあげて“講習”を創めます。「君子もって朋友講習す」（『易経』・兌為沢）です。奇しくも本年丙午年は易卦【離為火】。先人の明德を継承し、その明德をもって四方を明るく照らすとするものです。「一燈照隅・萬燈照國」（安岡正篤先生）。

どなたでも、志あるみな様、集い来り相ともに学ばんことを切に望みます。
（宇和島真儒協会会長：高根 遼人〔とん〕）

☆ 晩年を輝かしましょう：



◎「少〔わか〕くして学べば、則ち仕にして為すことあり

仕にして学べば、則ち老いて衰えず

老いて学べば、則ち死して朽ちず」（佐藤一斎・『言志晩録』）

→ *老いて学べば、則ち寿〔いのちなが〕し（高根）

◎「たたけよ さらば開かれん。」（『聖書』）

——門をたたく。求め学ぶ、始めましょう！

（定例）真儒講習

毎月第3日曜日／AM.10:30～PM.4:30
受講無料／場所：“パフィオうわじま”1階

10:30	① 孝経/童学論語
12:00	休けい・受付
1:00	② 論語
2:30	③ 大学
3:00	
4:30	

だれものための②『論語』や リーダーのための③『大学』/『易経』、
子供のための①「孝経/童学論語(英語)」を学びませんか？

※①②③講座の複数受講可・初回は要予約。日時場所は変更になる場合有り。お問合せ等【☎090-4295-7478 高根まで】

◆「論語」：どなたにも学んでいただきたいものです。儒学の開祖・孔子とその弟子の言行録。西洋の「聖書」に対して“東洋のバイブル”“宇宙第一の書”。「子曰く、学びて時にこれを習う…」で始まります。「時習」＝勉強するのは“今でしょ！”。
／「犬にも論語」（高根）・「論語講義」（渋谷栄一）・「仮名論語」（伊與田覺）ほか使用。

◆「大学」：二宮金次郎（後の尊徳）少年が、たきぎを背負いながら何の本を読んでいたかご存知ですか？『大學』です。『大學』は子供の『小學』に対して大人〔たいじん〕・指導者〔リーダー：政治家・経営者・管理職・教職・専門職…〕のためのテキストブックです。「大学の道は明德を明らかにするに在り」で始まります。

◆「易経」：希望者を募って今後開講します。東洋の神秘・英知、儒学経書の筆頭。“帝王の学”（トップやブレインの学）。英訳“The Book of Changes”で変化とそれへの対応の学。“龍”に始まり“狐”で終わる64卦の体系。オールマイティー・円通自在、学の行きつくところのものです。（※易学鑑定・鑑定士養成講座などは高根まで個別にご相談願います。）

☆今後適時、「孟子」・「荀子」・「中庸」・「詩経」・「老子」・「莊子」などの科目を開講してゆく予定です！

◆「孝経/童学論語(英語)」：子どものための入門講座です。（小3～中3生原則、祖父母親子同伴受講可）「それ孝は徳の本〔もと〕なり、教えの由〔よ〕って生ずる所なり。」「孝経」全文の原文（白文）素読と意味実践、英語訳「論語」抜粋/「英語でABC論語カルタ」（高根）ほかオリジナル教材作製使用。

《少年少女の皆さんへ》「吉田松陰先生は11才で藩公に講義し、のち“松下村〔しょうかそん〕塾”を開いて偉い人達を育てました。中江藤樹先生も『大學』の※「自天子以至於庶人、壹是皆以修身為本。」のところでハシを落として感激で泣いて学問を志し、のち“近江〔おうみ〕聖人”と呼ばれました。安岡正篤先生や伊與田覺先生も幼いころから四書の素読をならわれたそうです。// 僕も、こんな立派な人達をみながら講義をつとめていきます。みなさん、『今日よりぞ、幼心〔おさなごころ〕を打ち捨てて、人と成りにし道を踏めかし』の松陰先生の言葉をかみしめて、がんばってゆきましょう。」（高根未来11才、大阪での講義担当時のあいさつ）

※注）天子よりもって庶人に至るまで、いつにこれ皆身を修むるをもって本〔もと〕と為〔な〕す。

